

あの頃の津山

吉井川の水練場(昭和初期)

写真提供・江見写真館



現在の吉井川 (今津屋橋西側の河川敷から南へ向けて撮影)

コースロープを張った吉井川に、水着姿の学生が飛び込んでいます。向こう岸には見学する大勢の学生の姿があるので、水泳大会なのかもしれません。

ここは、昭和初期の今津屋橋付近にあった神伝流の水練場と思われる。当時の吉井川には、いくつかの水練場が作られていて、この他にも、旧天神橋付近や明石屋淵にあったようです。

川に作られたコースを泳ぐには、ちよつとしたコツがあったようで、『津山商業高校創立七十年誌』には、水泳部員の話として「上半身を15〜20度川上に向けて泳がないと、川の流れに押し流されてコースロープに引っかかってしまうことから、大会では、このコツを知っている地元の選手が好成績を収めた」と記されています。

神伝流は、江戸時代に伊予松山から津山に伝わった古式泳法ですが、大正末頃には、古式泳法に加え、近代泳法の競泳選手の養成も行なわれます。

昭和13年、山北に神伝流のプールが造られますが、昭和36年までは、吉井川で水練をする姿が見られていたようです。川にコースを作って水泳をすることのない一コマです。

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

図津山郷土博物館
☎22・4567

つふき やき 編集室

夏は汗が気になる季節かな。汗を抑える方法は…。なるほど。抑えたい所によって方法も違うのか。圧迫する。ツボを押す。首や脇の下などを冷やす。試してみよう。冷たい缶ジュースで脇の下を冷やしてと、うん？缶に付いた水滴で服が濡れて汗をかいたように…。その焦りでさらに汗が…。(´Д｀)

心理学の本に、人には喜び・悲しみ・怒り・恐怖・驚き・嫌悪の表情があって、本音が自分の右顔(相手から見ると左側)の表情に現れると書いてありました。わたしはよく顔に感情が出ると言われるので、これからは、人から顔の左側が見られないように、立ち位置などを考えたいと思います。(G)

梅雨明け間近です。皆さんはどのようにして涼を取りますか？美作国にはたくさんのお滝があります。日本の滝百選に選ばれた神庭の滝やそうめん流しが楽しめる横野滝、三穂太郎伝説が伝わる蛇淵の滝、滝を裏側から眺める岩井滝など個性も豊か。今年は、悠久の時を刻む名瀑巡りもいいですね。(修)

今月の表紙

流れるプール

楽しいな

6月9日

グラスハウス(大田)

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階) 〒708-8501 岡山県津山市山北520番地

☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ版

☆秘書広報室のフェイスブックはこちらから

<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



秘書広報室フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください